

**2020年度数理物質科学研究科募集要項の
教員研究分野一覧の訂正について**

(博士前期課程・博士後期課程)

2020年度数理物質科学研究科募集要項の教員研究分野一覧について、一部誤りがありました。ここにお詫びして訂正いたします。

なお、公開中の Web 募集要項については訂正し、2019年6月20日に掲載しました。

【博士前期課程】

<電子・物理工学専攻>

(誤)

研究分野	教員名	研究内容
光量子工学	伊藤雅英	(1) 光情報処理および光デバイスに関する研究。形状や特性の光計測、光学的演算、ホログラフィーなど
ナノテクノロジー	重川秀実	(16) 一つ一つの分子や原子を観察し操作する事が可能な「走査プローブ顕微鏡」と、フェムト秒の時間分解能を持つ「量子光学の技術」を組み合わせることで、これまでにない新しい技術を開発したり、ナノスケールでの物性研究、表面科学、分子科学、新機能材料・素子開発のための研究を行う

(正)

研究分野	教員名	研究内容
光量子工学	伊藤雅英	(1) 光情報処理および光デバイスに関する研究。形状や特性の光計測、光学的演算、ホログラフィーなど
ナノテクノロジー	重川秀実	(16) 一つ一つの分子や原子を観察し操作する事が可能な「走査プローブ顕微鏡」と、フェムト秒の時間分解能を持つ「量子光学の技術」を組み合わせることで、これまでにない新しい技術を開発したり、ナノスケールでの物性研究、表面科学、分子科学、新機能材料・素子開発のための研究を行う

【博士後期課程】

<電子・物理工学専攻>

(誤)

研究分野	教員名	研究内容
光量子工学	※(伊藤雅英)	(1) 光情報処理および光デバイスに関する研究。形状や特性の光計測、光学的演算、ホログラフィーなど
ナノテクノロジー	※(重川秀実)	(16) 一つ一つの分子や原子を観察し操作する事が可能な「走査プローブ顕微鏡」と、フェムト秒の時間分解能を持つ「量子光学の技術」を組み合わせることで、これまでにない新しい技術を開発したり、ナノスケールでの物性研究、表面科学、分子科学、新機能材料・素子開発のための研究を行う

※印の教員は、2022年3月31日までに定年退職予定です。早期修了プログラムを希望する者のみ受入れ可能です。

(正)

研究分野	教員名	研究内容
光量子工学	* (伊藤雅英)	(1) 光情報処理および光デバイスに関する研究。形状や特性の光計測、光学的演算、ホログラフィーなど
ナノテクノロジー	* (重川秀実)	(16) 一つ一つの分子や原子を観察し操作する事が可能な「走査プローブ顕微鏡」と、フェムト秒の時間分解能を持つ「量子光学の技術」を組み合わせることで、これまでにない新しい技術を開発したり、ナノスケールでの物性研究、表面科学、分子科学、新機能材料・素子開発のための研究を行う

*印の教員は、2021年3月31日までに定年退職予定です。早期修了プログラムを希望する者のみ受入れ可能です。